

# 市議会だより

# 71



▲5/31 出張!! なんでも意見交換会



▲6/17 議会改革推進研修会



▲8/20 ゆざわママ・パパサミット



▲7/20 出張!! なんでも意見交換会



～自分の思いを議場で発信～

## ゆざわ市民一日議会

2022年 10/30 ⑩ 13:30～16:00

場 所 湯沢市役所本庁舎4階 湯沢市議会議場

応 募 資 格 湯沢市内に在住・在学(小学生以上)・勤務のいずれかに該当する方

募 集 期 間 令和4年9月1日(木)～9月30日(金)まで

※事業概要は裏面をご覧ください

チラシデザイン 湯沢市議会 広報課 TEL 0183-73-2168



▲7/16 議会フォーラム2022



▲6/16 出張!! なんでも意見交換会

## 議会が変わる ～「市民の視点」は何か～

市民の声を聴くために、「出張!!なんでも意見交換会」、「議員としゃべろうマチトーク!!」、そして「ゆざわ市民一日議会」の三本の矢をもって、「動」をテーマにした議会広聴活動が本格的にスタートしました。

その成果は、市民の笑顔で。

## 第3回定例会

特集：出張!!なんでも意見交換会

【部活動指導員×教育民生常任委員会】… P.2・3

一般質問・8月臨時会概要…………… P.4～8

議案審議（定例会・補正予算概要）… P.9・10

議決結果一覧表、討論要旨、賛否一覧表… P.11・12

議会BCP（業務継続計画）策定、関係私企業… P.13

総括質疑…………… P.14・15

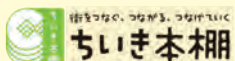
「議員としゃべろうマチトーク!!」

実施報告…………… P.16～18

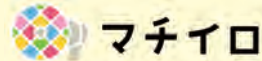
総務財政・産業建設常任委員会主催/同日開催

「議員としゃべろうマチトーク!!」… P.19

議会のうごき ほか…………… P.20



スマートフォン・タブレット用アプリ「SideBooks」で「ゆざわ市議会だより」がご覧いただけます。



スマートフォン・タブレット用アプリ「マチイロ」で「ゆざわ市議会だより」がご覧いただけます。



特集

出張!! なんでも意見交換会

部活動指導者



教育民生常任委員会

令和4年7月20日実施

「議員と語り合おう 出張!! なんでも意見交換会」今回は、湯沢市内の中学校で部活動の指導に携わっている6名の皆さんから、

「部活動を指導して感じていること」

について語っていただきました。



# 少子化の影響で生徒一人一人の負担が大きくなっている

## 負担軽減につながる環境整備を望む

Q. 部活動の指導に携わって感じていることは?

■ 厳しさを持って指導に当たってほしいとの要望がある一方で、家族のプライベート重視と考えている保護者もおり、部活動に対する考え方の違いを感じている。 ■ 学校活動に時間を取られ、部活動の時間が減少傾向にあり、積み上げていくような練習が難しくなった。 ■ 限られた時間での指導であるため、いかに効率的な指導が出来るかが重要。 ■ 中学の時期は生徒一人一人に色々なことを経験させる

ことが大事。個人差があり、伸びる時期が異なるので、見極めて指導する必要がある。 ■ 授業や部活を含めて有意義な学校生活を送れるように、全ての面で満足して活動できる場や環境整備が必要。 ■ 少子化の影響で部活動の生徒数も減少している状況から、生徒一人一人の役割や責任が重くなり、生徒たちの負担が大きくなっているのではないかと。 ■ 生徒に教える立場である一方、教えられることもある。指導においては厳しさと優しさを持って接することが大事だと思うが、実際やってみると難しい。

◎出張!!なんでも意見交換会にご協力いただきました、湯沢市教育委員会 学校教育課 船山育士課長ヘインタビューをさせていただきました。

委員長 教育活動における部活動のあり方について、どのように考えていますか?

船山課長 部活動は、責任感、連帯感、学習意欲、友情、人間関係の構築など、将来社会でたくましく生きていくために必要な資質や能力を培う場と捉えています。

**Q. 教育活動における部活動のあり方について、どのように考えているか？（生活面・習慣など）**

■子供たちがどんな特性をもっているかなど、指導する際に学校側としっかり連携を取ることが必要。  
■共通の目標に向かっており、目標がはっきりしている。自己実現の経験をしやすく、努力が形となって現れる。その結果によって次の目標設定が出来る。  
■表現力豊かな子供になってもらえるよう努力している。

**Q. 部活動を行う上での環境整備について（備品や人材の不足など）感じていることは？**

■楽器を維持するに当たり、修理に費用がかかる。良い楽器で吹くと良い音が出るので、錆びた楽器を使うのは心苦しい。  
■生徒数が減少していることで、他校との合同チームとなり活動が制限される。  
■学校の部活に参加しないで地域のクラブに参加している子も多くなっている。同じ学校でも、学校の部活の子、地域のクラブの子もいる。  
■人数がいたときはうまく道具の引渡しができるが、少人数のためスムーズに引渡しができない。市としてうまく引渡しができる、道具のリサイクルなどのシステムがあれば部活に入りやすくなるのではないか。  
■部活で使用する道具を揃えるのに費用がかかる。市内で道具など不必要なものがやりとりできるシステムがあればよい。

**Q. 湯沢市や湯沢市議会に期待することは？**

■スポーツ指導を行うには体育館などの冷暖房設備が必要だと思う。素晴らしい施設を整備し、スポーツを通して湯沢をアピールしてほしい。  
■子育て世代の議員が感じたことを率直に議会で話題にして

いただき、子供たちのためにぜひ頑張っていたきたい。  
■子供たちの活躍が記事になることは、地域の方々に元気を与える。さまざまな活動や頑張っている姿を順次紹介してほしい。  
■部活動を行う上で、移動や道具などにかかる経費も多く、負担が大きくなってきている。子供たちが精一杯頑張れるように、負担軽減につながる環境整備をお願いしたい。



**委員長** 休日の部活動の地域移行について、本市の目指す将来像や実施に当たった課題についてはどのように考えていますか。

**船山課長** 部活動の地域移行をきっかけに、市全体のスポーツや芸術文化活動が活性化し、生きがいづくりにつながっていったら、という将来像を描いています。現在、少子化により学校の部活動の種目が限定されたり、合同チームなどを編成したりしている現状がありますが、地域という大きな枠組みで活動することにより、子供たちが興味を持ったことを自由に選択できる、挑戦できる体制づくりが大きな課題と考えています。また、教員の長時間労働解消の観点から、これまで教員が行ってきた部活動指導を地域の指導者が担うことができるのか、指導者の人材確保や育成、活動場所、会費、学校の指導との一貫性など、多くの課題があると考えています。

**委員長** 令和5年から段階的な地域移行が始まりますが、本市として指導者の確保も踏まえ、どのように進めていくのでしょうか。

**船山課長** 種目によって状況が異なることから、それぞれの団体と対話を繰り返し、部活動協議会などで共通理解を図りながら、じっくりと進めていきたいです。また、それぞれの団体に合った形を作り、それを好事例として地域全体に広めていけたらと考えています。国の動向、県の動向を注視して、本市の推進状況を確認しながら、軌道修正したり、受けられるサポートを最大限に活用したりしていきます。



令和4年

# 第3回 定例会


第3回定例会は、9月1日（木）から26日（月）までの26日間の会期で行われました。

開会日には、佐藤市長の市政報告が行われたほか、議案18件が上程されました。

本会議5日目には、補正予算案1件、議会議案2件の追加議案が上程され、条例案4件、補正予算案10件、人事案や決算認定など7件をそれぞれ同意・原案可決・認定しました。

## 一般質問

9月7、8日に開かれた本会議での一般質問では、7人の議員が市政全般について活発な議論を展開しました。質問項目と答弁を要約した内容は次のとおりです。

 各議員の一般質問の様子をYouTube動画でご覧いただける二次元コードを掲載していますので、ぜひご視聴ください。

	議員名 ※(質問方式)	質問項目	ページ
9月7日	高橋 肇 (一括)	◇防災・減災対策について ◇公共施設における男性用トイレへのサニタリーボックスの設置について ◇コロナ禍における女性の就労環境の向上と女性デジタル人材の育成について ◇ <small>ぼうしん</small> 帯状疱疹ワクチン接種助成について	P. 5
	加藤 昭嗣 (分割)	◇少子化対策と子育て支援について ◇農業振興について ◇教育について	
	佐藤 愛子 (一括)	◇里親制度について ◇奨学金返還助成制度について ◇保育所の空き状況について	P. 6
	沓澤 正雄 (分割)	◇もみ殻処理について ◇通学支援について ◇学校統合による廃校舎について	
9月8日	佐藤 功平 (一括)	◇8月の記録的大雨の際の防災危機管理について ◇防災意識の高揚について ◇防災行政無線について	P. 7
	寺田 純二 (分割)	◇持続可能なまちづくりについて ◇情報発信力の強化について	
	佐藤 勝 (分割)	◇農業について ◇観光について ◇産業について	P. 8

※一括質問方式…全ての項目を一括して質問し、一括して答弁を求める方式  
分割質問方式…質問項目ごとに分けて質問し、その都度答弁を求める方式

一般質問

◆防災・減災対策について

**質問** 防災行政無線がよく聞こえないという声も多くあることから、各家庭への防災ラジオ設置を考えてもよいのではないかと。

**答弁** 災害時には大変有効と考えており対策を検討してきたところだが、山間部では電波が届かない部分もあり、その解消についても併せて検討しなければならぬと考えている。

◆公共施設における男性用トイレへのサニタリーボックスの設置について

**質問** 前立腺がんや膀胱がんの手術後は頻尿や尿漏れが起きやすく、尿漏れパットを着用することが多いことから、男性トイレにもサニタリーボックスを設置すべきと考えるが。

**答弁** 近年、病气や加齢に伴い、尿漏れパットなどを必要とする方が増加していることから、市庁舎など市民の利用が多い施設から設置を進めていく。

◆コロナ禍における女性の就労環境の向上と女性デジタル人材の育成について

**質問** 女性の就労支援のために

セミナーの開催やデジタル分野のスキルアップへの支援が重要と考えるが、今後の計画について伺う。

**答弁** デジタル分野に特化したスキルアップセミナーを積極的に取り入れるとともに新しい支援策なども検討し、地域に根差した女性の活躍推進に力を入れていきたい。

◆带状疱疹ワクチン接種助成について

**質問** 現在、任意接種であるが、発症率が高く接種の意味は大きいことから、ワクチン接種助成を考えられないか伺う。

**答弁** 国で带状疱疹ワクチンの定期接種に向けた検討を行っており、国の議論の内容を注視して、今後検討する。



湯沢市議会  
YouTubeチャンネル  
一般質問の動画を  
ご覧になれます。

◆少子化対策と子育て支援について

**質問** 地元紙の記事で、市民から本市の子育て環境が十分ではないとの声が寄せられたが。

**答弁** 後日回答を掲載したが、貴重な意見と受け止め、今後も制度や支援の情報を発信していく。

**質問** 県内の他自治体と比較し、支援制度は健闘しているが、子どもの遊び場などハード面の整備、充実が物足りないと思うが。

**答弁** 野外的アスレチックなどは雪国のため維持管理が難しい状況だが、ニーズを把握して、できる限り要望に応えたい。

◆農業振興について

**質問** 新規就農者の育成策として、横手市のような農業学校を創設し担い手を確保する考えは。

**答弁** 過去5年間で42人が就農しているが、来年度に向け、農業学校のような形態の研修などができる施策を検討している。

**質問** ふるさと納税で他の自治体のように米の定期便を使い寄附額を増やすことや、新たな返礼品の開発など、企画会社を活用しての事業を展開する予定は。

**答弁** 定期便は行っていないが、他市の取り組みを参考としていく。商品の企画などについては、時期は明言できないが、検討する組織の立ち上げを考えている。

◆教育について

**質問** 市内小・中学校の今後の統廃合について伺う。

**答弁** 現在の再編計画では、皆瀬小・中学校、山田中学校が検討の対象であり、今後も地域の方々に情報を提供し慎重に協議をしながら検討していく。

**質問** 稲川地域の廃校舎の利用について、校舎や体育館、グラウンドなどの貸出しは可能か。

**答弁** 現状、従前の学校施設のような管理はできていないが、自治組織や地域づくりの活動のための利用であれば、十分検討していく。



湯沢市議会  
YouTubeチャンネル  
一般質問の動画を  
ご覧になれます。

一般質問

◆里親制度について

**質問** 本市において、制度の周知は十分に行われているか伺う。

**答弁** 制度の仕組みなどの周知が市民になされていない部分は、十分に認識している。子どもを育てたいという気持ちがある方に寄り添うことは非常に大切であり、今後も広報掲載も含め必要な制度の中身や、養子縁組をしなくてもいい里親もあるということを知っていきたい。

◆奨学金返還助成制度について

**質問** 就労先の企業による代理返還が一件と少ない。制度の周知について伺う。

**答弁** まだまだ実績が少ないということでもっと周知に努めなければならぬと考えている。これから新しく入社される方にとっては、返還金を企業側が負担してくれる、企業にとって、法人税の減額や担い手を選んでくれるという大きなポイントにつながるなど、メリットの

大きい仕組みではないかと考えている。

担い手を確保するという観点からも制度の活用周知に努める。

◆保育所の空き状況について

**質問** 問い合わせ先や相談先の具体的な案内情報をどのように発信しているのか伺う。

**答弁** 子育ての情報提供が課題であると認識している。保育所の入所に関しては、広報やLINEなどでも十分周知していきたい。また、子育てしている方に必要な情報をどのようにして発信していくべきか検討し、もっと見やすい形で情報提供していく。



湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル

一般質問の動画を  
ご覧になれます。

さとう あいこ  
佐藤 愛子 議員

◆もみ殻処理について

**質問** もみ殻処理について、市の支援体制を伺う。

**答弁** 農家自らがもみ殻を処理、加工する機械設備などを導入する希望があるときは、導入経費に対する助成処置を検討する。

◆通学支援について

**質問** スクールバスの空き時間を利用したコミュニティバスとしての有効活用について伺う。

**答弁** 空き時間帯にコミュニティバスとして利用できれば市民の交通の利便性がさらに高まると考えるが、実現にはさまざまな課題もあると認識している。

スクールバスの購入には国庫補助金を活用しており、目的外使用の場合には一定の条件があるほか、不定期の各種学校行事や悪天候などによる下校時間の繰上げなど、突然の予定変更が発生することもあり、定期運行のための確実な未利用時間帯の確保が難しいと考えている。

地域公共交通に関しては、交通事業者や利用者などで構成さ



湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル

一般質問の動画を  
ご覧になれます。

くつざわ まさお  
沓澤 正雄 議員

れる湯沢市地域公共交通活性化協議会などに話題提供し、実現の可能性について協議していく。

**質問** スクールバスの乗降場所までの距離が遠く、保護者が車で送迎していることについて見解を伺う。

**答弁** スクールバスの乗降場所は、保護者の方々も含めて学校と協議をして定めている。

◆学校統合による廃校舎について

**質問** 学校統合による廃校舎の利用について伺う。

**答弁** 現在、関係課所において機能を維持するのか、または他用途で行政利用をするのかなどの活用策を協議・検討しており、今年度中に活用方針について決定する予定である。

一般質問

◆8月の記録的大雨の際の防災危機管理について

**質問** 河川の氾濫や土砂崩れなどへの対応のための各関係機関との情報連絡体制について伺う。

**答弁** 湯沢河川国道事務所、秋田地方気象台などとの緊急連絡体制を構築し、土砂災害警戒情報や氾濫警戒情報を共有できる体制としている。

**質問** 高齢者などの避難は迅速に対応できる体制だったのか伺う。

**答弁** 各町内会や自主防災組織において、湯沢市災害時要援護者避難支援プランに基づき、平常時から交流や見守り、声掛けなどを通じて、災害時における情報伝達、安否確認、避難支援など、地域における防災体制の構築に努めている。

◆防災意識の高揚と防災行政無線について

**質問** 地域の防災力を高めるための防災士認定などへの対応について伺う。

**答弁** 防災士一人一人が各地域の防災リーダーとして、防災訓

練、防災マップの作成、防災講習会などを通じ地域の防災力の向上に資するよう、湯沢市防災士の会と連携を図っていく。

**質問** 防災行政無線を情報伝達手段としているが、迅速で正確な情報伝達は万全なのか伺う。

**答弁** 災害時における情報伝達については、一つの手段だけでなく市民に全ての内容を届けることは多くの課題があり、多様な手段を活用することで、より確実に、より多くの市民に情報の伝達が可能になると考えている。

**質問** 災害時情報伝達手段として、防災ラジオとの併用はないか伺う。

**答弁** 防災ラジオの活用は重要なものと認識しており、もう一度検討する。



さとう こうへい 佐藤 功平 議員



湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル  
一般質問の動画を  
ご覧になれます。

◆官民一体で少子化対策を

**質問** 近年の急激な出生数の低下は緊急課題だと思うが、どのように取り組むのか伺う。

**答弁** 子どもが突然の病気の際でも、看護師などの専門スタッフが保育する病児保育や、保護者が仕事などのため昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後などに適切な遊びや生活の場を提供する放課後児童クラブ、家事ヘルパーの派遣など、子育て家庭のニーズに応じた子育てサービスを提供している。

今後子どもを安心して産み育てていく環境を整えることで、出生率の向上に取り組んでいく。

◆物価高騰対策について

**質問** 豪雪地帯である本市は、11月から4月までの暖房費などの光熱費が加算になり、家計を圧迫している。早期に第2弾、第3弾の支援策の検討が必要と考えるが、市長の考えを伺う。

**答弁** 食料品をはじめとした多くの品目の値上げが見込まれる中、国では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額が検討されると聞いて

いる。市としても情報収集をしっかりとしながら検討していく。

◆情報発信力の強化について

**質問** 市政情報や防災行政無線の放送内容などをLINEアプリなどのソーシャルメディアを駆使し発信しているようだが、活用状況と成果、課題について伺う。

**答弁** ソーシャルメディアにおいては、月1回発行の広報紙を補完するため、市政情報を随時発信しているほか、災害時などは避難所開設情報などを迅速に提供している。多くの市民に市政情報を届けるため、市公式ソーシャルメディアの登録者数が増加するよう、引き続き周知に努める。



てら た じゅんじ 寺田 純二 議員



湯沢市議会  
ユーチューブチャンネル  
一般質問の動画を  
ご覧になれます。

一般質問

◆農業振興について

**質問** 平成30年度から今年度までの5カ年で計画された第2次湯沢市農業振興計画のこれまでの評価を伺う。

**答弁** 大規模農業経営体の法人化や新規雇用数などの目標はおおむね順調に推移しているが、米価の下落や自然災害、担い手不足、コロナ禍による生産・消費の変化などで、目標の達成が難しい項目が見受けられる。

**質問** 今年度の新規事業である次期作営農継続支援事業の活用状況について伺う。

**答弁** 水稻種苗購入費への助成については、対象者の76%に当たる生産者から申請があり、順次支払い手続きを進めている。収入保険加入者への助成については160件ほどの申請があり、書類の取りまとめを行っている。

◆観光振興について

**質問** 今年度の新規事業である魅力あふれる湯沢PR事業の進捗状況について伺う。

**答弁** 今年度内に春夏編と秋冬編を、県内のみならずBS放送

や東北の各地方局で放映予定である。春夏編については放映済みであるが、多くの視聴者の方から「魅力的だった」、「ぜひ行きたい」などの感想が寄せられ、全国に向けたPRとしては一定の効果があったと考える。

◆産業振興について

**質問** 本市には長い歴史を有する地場産業・伝統産業があるが、後継者不足が問題視されている。この問題についての見解を伺う。

**答弁** 本市のこうした産業は本市独自の魅力として重要な資源と考えており、国と協調した支援事業などを継続しながら、各産業との連携を強化し、課題解決に取り組んで行く。



一般質問の動画を  
ご覧になれます。

令和4年8月臨時会概要

8月9日に臨時会が開催され、一般会計補正予算について審議が行われ、原案どおり可決しました。

○提出議案：委員会審査（1件）

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第66号	令和4年度湯沢市一般会計補正予算（第5号）	予算決算	原案可決

◆補正予算の事業◆

- ▽企業誘致対策事業（商工課） 520万3千円  
市で所有している旧TDK羽後株式会社湯沢工場について、新たな工業用地として売却予定であり、譲渡に向けた用地測量に係る経費の追加
- ▽雪害復旧支援対策事業（農林課） 1,173万5千円  
令和4年産おうとう不作にかかる営農継続支援策（その1）  
令和4年産おうとうの不作により、営農継続に支障をきたしている生産者が、意欲をもって今後も営農に取り組めるよう関係する補助金の拡充
- ▽夢ある園芸産地創造事業（農林課） 774万7千円  
令和4年産おうとう不作にかかる営農継続支援策（その2）  
令和4年産おうとうの不作により、生産者の営農継続と産地の維持に支障をきたしていることから「湯沢市夢ある園芸産地創造事業費補助金」を弾力的に運用し、県との連携による次期作に向けた再生産の取り組みと「三関さくらんぼ」ブランドの維持を支援



# 議案審議



ここでは、可決（同意・認定）された主な議案や補正予算の主な事業などについてご紹介します。

## 人事案件

● 人権擁護委員候補者の推薦

- 井上 美智代（再任／川連町）
- 後藤 アイ（再任／稲庭町）
- 高階 豊太（再任／横堀）



## 条例の制定

● 湯沢市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例

情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律に基づき、情報通信技術を利用して手続きなどができるような必要な事項を定めるもの



## 条例の一部改正

● 湯沢市職員の育児休業等に関する条例

地方公務員の育児休業等に関する法律および育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び雇用保険法の一部を改正する法律の一部を改正する法律の公布に伴い、所要の改正を行うもの

● 湯沢市過疎地域持続的発展支援のための固定資産税の課税免除に関する条例

過疎地域における固定資産税の課税免除について、条例が引用する法令の改正に伴い、所要の改正を行うもの

● 湯沢市議会委員会条例

重大な感染症のまん延若しくは災害等の発生又は育児、介護その他やむを得ない事由により、委員等が委員会の開会場所に参集することができない場合に、オンラインによる方法で委員会を開くことができるようにするため、所要の改正を行うもの

## 除雪機械の購入

● 除雪ドーザー 8トン級 1台

- ・ 契約金額 1683万円
- ・ 契約相手 コマツ秋田株式会社湯沢営業所



## 決算の認定

◆ 一般会計決算概要

歳入総額は前年度比9・7%減の314億2377万円、歳出総額は前年度比8・2%減の306億2505万円で、形式収支、実質収支ともに黒字。

◆ 特別会計決算概要

歳入総額は前年度比17・4%増の117億123万円、歳出総額は前年度比1・25%増の114億9017万円で、形式収支、実質収支ともに黒字。

◆ 財政状況

經常収支比率は前年度比1・5ポイント改善し92・9%、財政力指数は前年度と同値の0・31、一般会計の自主財源比率は前年度比2・3ポイント増の28・1%で、前年度よりも自主財源の割合が増加している。

◆ 公営企業会計決算概要

◆ 水道事業会計

総収益が12億5784万円、総費用が11億3269万円で、純利益は1億2514万円となっている。当年度未処分利益剰余金1億2514万円については、全額建設改良積立金に積み立てる。

◆ 下水道事業会計

総収益が15億3192万円、総費用が14億3522万円で、純利益は9669万円となっている。当年度未処分利益剰余金9669万円については、減債積立金と建設改良積立金にそれぞれ積み立てる。

**令和4年度**

**一般会計 7億6,163万9千円の増額**  
 (補正後の予算総額は、299億6,910万1千円になります)

**特別会計 1億4,113万7千円の増額**  
 (補正後の予算総額は、119億9,241万5千円になります)

◆ **補正予算の主な事業** ◆

【補正予算 第6号】

▽普通財産管理費

(財政課) 5,786万3千円  
 売却予定である旧TDK羽後株式会社湯沢工場用地について、土地開発基金から財産を取得するための経費の追加

▽本庁舎維持管理費

(財政課) 1,126万円  
 電気料金改定に伴う経費の追加および庁用備品を購入するための経費の追加

▽個人番号カード等関連事務費

(市民課) 416万7千円  
 マイナンバーカード申請などのサポートを強化するため、タブレット端末の新規導入と、各総合支所に会計年度任用職員を配置するための経費の追加

▽秋の宮温泉郷活性化事業

(観光・ジオパーク推進課) 974万9千円  
 秋の宮山荘のリニューアルオープンに向けた支援として、誘客広告の掲載、冬季誘客の拡大に向けた観光PRツアーの実施、倒壊看板の撤去と老朽看板の修繕をするための経費の追加。  
 また、秋の宮山荘営業再開後の温泉の安定供給のため、経年劣化した給湯設備の修繕、秋の宮山荘および秋の宮温泉郷観光案内施設で使用する雑用水の河川取水施設における堆積物の撤去や清掃のための経費の追加

▽倒壊家屋等除却推進事業

(くらしの相談課) 300万円  
 倒壊などにより周辺的生活環境に悪影響を及ぼす恐れのある家屋などの除却の推進を図るため、所有者または地域住民などが行う倒壊家屋などの除却を支援するための経費の追加

【補正予算 第7号 (追加)】

▽電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援事業

(福祉課) 9,073万8千円  
 エネルギー、食料品の価格高騰に伴う低所得者の経済的負担の軽減を図るため、住民税均等割非課税世帯に対して、1世帯当たり1万5千円を助成する

《各会計補正予算》

会計名		今回補正予算額
一般会計		7億6,163万9千円
特別会計	国民健康保険	5,833万3千円
	後期高齢者医療	107万6千円
	介護保険	7,466万4千円
	養護老人ホーム愛宕荘	564万9千円
	湯沢財産区	△8万5千円
	院内財産区	91万3千円
	秋ノ宮財産区	58万7千円

## 令和4年 第3回定例会 議決結果一覧表

○提出議案(21件)／9月1日、9月26日上程 9月26日議決

### ▼付託省略 (5件)

番 号	件 名	議決結果
議案第67号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同 意
議案第68号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同 意
議案第69号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同 意
議会議案第4号	湯沢市議会委員会条例の一部改正について	原案可決
議会議案第5号	湯沢市議会会議規則の一部改正について	原案可決

### ▼総務財政常任委員会 審査 (2件)

番 号	件 名	議決結果
議案第70号	湯沢市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の制定について	原案可決
議案第71号	湯沢市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	原案可決

### ▼教育民生常任委員会 審査 (1件)

番 号	件 名	議決結果
議案第72号	湯沢市過疎地域持続的発展支援のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について	原案可決

### ▼産業建設常任委員会 審査 (1件)

番 号	件 名	議決結果
議案第73号	除雪機械の購入について	原案可決

### ▼予算決算常任委員会 審査 (12件)

番 号	件 名	議決結果
議案第74号	令和4年度湯沢市一般会計補正予算 (第6号)	原案可決
議案第75号	令和4年度湯沢市国民健康保険特別会計補正予算 (第2号)	原案可決
議案第76号	令和4年度湯沢市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第2号)	原案可決
議案第77号	令和4年度湯沢市介護保険特別会計補正予算 (第2号)	原案可決
議案第78号	令和4年度湯沢市養護老人ホーム愛宕荘特別会計補正予算 (第2号)	原案可決
議案第79号	令和4年度湯沢市皆瀬更生園特別会計補正予算 (第2号)	原案可決
議案第80号	令和4年度湯沢市湯沢財産区特別会計補正予算 (第1号)	原案可決
議案第81号	令和4年度湯沢市院内財産区特別会計補正予算 (第2号)	原案可決
議案第82号	令和4年度湯沢市秋ノ宮財産区特別会計補正予算 (第1号)	原案可決
議案第83号	令和3年度湯沢市一般会計・特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第84号	令和3年度湯沢市水道事業会計・下水道事業会計未処分利益剰余金処分及び決算認定について	原案可決及び認定
議案第85号	令和4年度湯沢市一般会計補正予算 (第7号)	原案可決

### ○陳情 (6件)

#### ▼総務財政常任委員会 審査 (1件)

番 号	件 名	議決結果
陳情第19号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出に関する陳情	継続審査

▼産業建設常任委員会 審査（5件）

※は賛否が分かれたもの

番 号	件 名	議決結果
陳情第7号	生活道の整備・改良に関する陳情書	不採択 ※
陳情第16号	市道泉沢酒時線の一部区間への歩道設置に関する陳情書	採 択
陳情第17号	もみ殻の処理に関する陳情	採 択
陳情第18号	市道上角間山神南線の改良工事及び除排雪に関する陳情	採 択
陳情第20号	愛宕町三丁目2番地地内、道路の側溝改修に関する陳情書	採 択

## 陳情に対して討論が行われました

### 陳情第7号 生活道の整備・改良に関する陳情書に対する討論の要旨

では、重要な性を否定するものではない。

状況を確認したところ、冬期間の除雪体制も丁寧に対応していることや、地域内での交通や通学についても安全面で支障がないこと、また新たな道路整備については、人命に関わるような緊急的な必要性が無いことなどの理由により不採択すべきと判断した。

なお、生活道などインフラ整備対策そのものの必要性・重要性を否定するものではない。

産業建設常任委員会として陳情者ならびに建設課の立ち合いを求め現地確認を行い、この事業に向けた考え方などの説明を受け、慎重に審査を行った。

現状の道路については、行き止まりの法定外道路、いわゆる赤道でアスファルト舗装となっている。陳情の内容は法定外道路の行き止まりの解消を含めた生活道の整備として、約150メートルの道路整備を求め

反 対  
高橋 肇 議員

このことからの、地域住民が安全で安心な最低限の暮らしができるインフラ整備を推進していただきたい。

このことからの、地域住民が安全で安心な最低限の暮らしができるインフラ整備を推進していただきたい。

このことからの、地域住民が安全で安心な最低限の暮らしができるインフラ整備を推進していただきたい。

このことからの、地域住民が安全で安心な最低限の暮らしができるインフラ整備を推進していただきたい。

賛 成  
沓澤 正雄 議員

### 賛否一覧表

採決で賛否が分かれた案件を掲載しています。

議長は採決に加わりません。 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席 除：除斥

会派名	湯 和 会 ・ 公 明								政 和 会						湯沢政策研究会		議決結果		
	1	2	9	10	11	12	17	18	7	8	13	14	15	16	5	6		3	4
議員名	兼子正寛	高橋健	柏原久寿	高橋肇	佐藤愛子	高橋達	渡部正明	佐藤功平	寺田純二	小田嶋秋一	加藤昭嗣	石川隆一	高橋克己	沓澤正雄	藤田健志	大山豪	宮原晃	佐藤勝	
陳情第7号	×	×	×	×	×	×	／	×	退	○	退	×	○	○	×	×	×	×	不採択

※陳情第7号 生活道の整備・改良に関する陳情書

# 湯沢市議会業務継続計画（議会BCP）を策定しました

## ■業務継続計画（BCP）とは

大災害など、人、物、情報などの利用できる資源に制約がある状況下において、優先的に実施すべき業務を特定するとともに、業務の執行体制や対応手順、業務継続に必要な資源の確保などをあらかじめ定める計画のことです。



## ■議会BCPを策定した目的

湯沢市議会では、これまでも「湯沢市議会における災害発生時の対応要領」「災害発生時の初動マニュアル」により、災害発生時における議会、議員の対応について定めておりましたが、近年の新型コロナウイルスの感染拡大への対応の追加や参集基準などについて見直しを図りました。

本計画は、市民の安全確保と災害復旧などに向けて適切な対応に資するために必要な組織体制や、議会および議員の役割、行動指針を明らかにし、二代表制の一翼を担う議会の機能維持を果たすことを目的として策定しました。

## ■議会BCPの概要

- 発動基準**：災害発生時、市が災害対策本部（雪害を除く）を設置した場合に自動的に発動し、それ以外での発動の決定は議長が行うこととしました。
- 議会・議員・議会事務局の役割**：災害発生時におけるそれぞれの役割について定めました。議員は、自らの安全確保と連絡体制を整えた後、地域の一員として災害等の対応を行いながら地域の被災状況や要望等の情報収集及び市民への正確な情報提供に努めることとしました。
- 市との連携**：災害発生時、市災害対策本部が迅速かつ円滑に災害対策業務を実施できるよう配慮し、災害情報の共有を主体とし協力・連携体制を整えることと定めました。
- 災害発生時の対応**：大規模災害発生期、復旧活動期、中小規模災害及び豪雪災害等の発生期、新型コロナウイルスなどの感染症まん延時など、発生時期に応じた議員の行動基準を定めました。
- 議会の審議を継続するための環境整備**：災害などによって庁舎設備、システム機能が制限された場合でも、議会機能を維持するためにオンライン会議やタブレット端末の活用、必要機材の整備について定めました。
- 計画の見直し**：本計画をより実効性のあるものにするため、検証・点検を行い、必要に応じて見直しを図ることとしています。

今後、万が一、大規模な災害などが発生した場合には、議会BCPに基づき市議会として取るべき行動を明確に判断し、市と連携して議会機能の継続と、早期復旧・復興を目指していきます。

## ◆ 関係私企業との請負契約などの状況 ◆

令和4年5月1日から7月31日までに締結した議員関係私企業との30万円を超える請負契約などの状況について、市長から報告がありましたので次のとおり公表します。

### ◆関係私企業との請負契約など（単件）

〈関係する議員〉石川 隆一 〈請負人の氏名〉柴田工事調査株式会社 代表取締役 五十嵐 誠

事業名	請負契約などの内容	請負契約などの金額	発注期日	納入期日など
地籍調査事業	令和4年度皆瀬地区地籍調査業務委託	24,200,000円	令和4年5月	令和5年2月
湯沢駅周辺複合施設等整備事業	湯沢駅周辺複合施設整備事業地形・用地測量業務委託	3,245,000円	令和4年5月	令和4年8月
林道改良事業	林道山院線（法面）測量設計業務委託	1,375,000円	令和4年5月	令和4年9月
農地総務費	農道台帳整備業務委託	2,420,000円	令和4年7月	令和4年12月
体育施設改修等事業	稲川野球場グラウンド改修整備測量設計業務委託	5,720,000円	令和4年7月	令和4年11月
社会資本整備総合交付金事業（道路維持）	市道中ノ台横林線道路測量設計業務委託	3,300,000円	令和4年7月	令和4年12月

# 総括質疑

9月12日、令和3年度の決算について、予算決算常任委員会の総括質疑が行われました。

今回は、湯和会・公明2人、政和会1人、湯沢政策研究会1人の計4人が会派を代表して質疑を行い、令和3年度の各会計の決算の内容についていたしました。

ここでは、質疑の内容の一部を抜粋して掲載します。

「湯和会・公明」  
兼子 正寛 委員



## ○湯沢駅周辺複合施設等整備事業について

**質疑** 民間活力の導入が期待できない状況で、公共機能のみの複合施設整備をしていくのか伺う。

**答弁** まずは公共部門を先行して整備していく。また、子どもたちが屋内で遊び、ゆつくりコミュニケーションができる場所や機能を整備していきたい。

## ○企業誘致対策事業について

**質疑** 企業誘致活動の具体的な取り組みと、今後の展開について伺う。

**答弁** 県と連携し企業誘致活動を行っている。今後は地熱資源の活用や付加価値が高い研究施設などの誘致の可能性を探っていく。

## ○ビジネス支援センター事業について

**質疑** ビジネス支援センターの今後の展開について伺う。

**答弁** 事業者に寄り添った相談体制は重要であり、関係団体や金融機関と伴走しながら支援する体制を構築していく。また今年度に事業評価を実施し、事業の検討に入る。

「湯和会・公明」  
柏原 久寿 委員



## ○生活バス路線運行対策事業について

**質疑** 公共交通に対する市民満足度について伺う。

**答弁** 5段階評価のうち、公共交通の整備と利用促進の項目については「満足」と「やや満足」を合わせた合計が26・9パーセントと

なり、令和元年度と比べると4・8ポイント上昇している。

**質疑** 持続可能な公共交通ネットワークの構築について伺う。

**答弁** 今後は、人口減少と高齢化の進行により、公共交通に対する要望は増えるものと予測している。湯沢市地域公共交通活性化協議会で議論し、来年度策定予定の地域公共交通計画に結び付けていく。

## ○放課後児童健全育成施設整備事業について

**質疑** 雄勝小学校区で運営されている児童クラブの再編集約に向けた具体案について伺う。

**答弁** 保護者からは、現状のまま地域にクラブがあったほうがよいが、将来的な児童数、安全面を考えると集約はやむを得ないという意見をいただいている。また、施設の配置については、令和7年4月ごろを目指して、学校校舎内や学校敷地内などへの配置を考えているが、再編成は保護者および地域の合意を得てから進める。

総括質疑

〔政和会〕

高橋 克己 委員



○有害鳥獣対策について

**質疑** 捕獲後の処理はどのようになっているか伺う。

**答弁** ほとんどが埋設処理されている。

**質疑** ジビエとしての有効利用はできないのか。

**答弁** 処理施設の問題などがあり、非常にハードルが高い。

**質疑** 大仙市協和に処理施設があり商品化が可能だが、商品として出てこない理由について把握しているか。

**答弁** 本市で捕獲したイノシシを当該施設で処理可能かは把握していない。

**質疑** 震災の影響でイノシシからセシウムが検出されたため、県が流通を止めているが、ジビエとし

て利用できるよう、市が関わって安全性を確保するべきではないか。

**答弁** 市としても、県と連携して進めていきたい。

○ビジネス支援センター事業について

**質疑** 4年目を迎えるが、継続に向け、どのような検証がなされるのか伺う。

**答弁** 具体的な数字を基にした評価に、数値以外の評価を加え、年内中に総合的に判断する。

**質疑** 当局での検証前に、検証項目やチェックシートを議会に提示していただきたい。

**答弁** 可能な際には開示したい。  
○がっちりかたくみ観光連携事業について

**質疑** ゆざわに泊まろうキャンペーン終了後の市内宿泊者の動向について伺う。

**答弁** 県の宿泊助成事業や工事関係者の宿泊により、令和2、3年は前年を上回っている。

**質疑** 県民割クーポンを市内で使用していただくため、市内限定の宿泊クーポンを独自に発行することは考えていないか。

**答弁** 担当課で協議している。

**質疑** 外国人の往来緩和でインバウンドの増加が見込まれる。積極的な施策を考えるべきではないか。

**答弁** 市内の在日外国人を対象とした観光体験ツアーを行った。今後の取り組みに反映していく。

○基金運用報告書・湯沢市奨学金基金について

**質疑** 奨学金の申込者数、貸与者数について伺う。

**答弁** 令和3年度は8名の申し込みがあり、新規に8名に貸与を決定した。

**質疑** ふるさと納税を活用して奨学金基金の充実を図る考えはないか。

**答弁** 基金の積み増しという考えもあるが、さまざまなことを検討していく必要があると考えている。

〔湯沢政策研究会〕

藤田 健志 委員



○ふるさと納税について

**質疑** 今後、企業版ふるさと納税制度の活用を検討するところだが、具体策を伺う。

**答弁** 国へのさまざまな申請手続きを進めている段階で、詳細は検討中である。当市にゆかりのある企業に向け、共感していただけるよう働きかける。

**質疑** 今後、寄附総額を増加させることは、地域の経済効果も期待でき、市民サービスの向上にも繋がるなど利点があると思うが、市長の考えを伺う。

**答弁** ふるさと納税を市の財源として活用する際のルールがあるため、その範囲内で可能な対応をしていく。



# 議会フォーラム2022を開催

7月16日土曜日、これまでの議会報告会に代わる新しい取組として、議員としゃべろうマチトーク！！議会フォーラム2022～ゆざわの未来をデザインしよう！～を開催しました。湯沢市の未来が活気にあふれ、幸せや豊かさを実感できる魅力ある地域であるために、今やるべきこと、できることのアイディアを、ワールド・カフェ形式により、34名の市民の皆さんと共に語り合いました。



ファシリテーター 長内 紳悟 氏  
(早稲田大学マニフェスト研究所 ローカルマネージャー)



第1部では渡部議長が議会活動報告を行いました。

## きょうの3つの問い

あらためて、湯沢に住んでいたからこそ  
いま自分が充実できている事・充実できていない事は何ですか？  
(20分)

小休憩／席移動

これからも、湯沢に住んでいくからこそ  
自分や自分の周りでこんな事ができたら・こんな風になっていたら  
いいなと思う事は何ですか？  
(20分)

小休憩／席移動

そのために、いま湯沢市議会に取り組んでもらいたい事、  
また湯沢市民とも一緒に取り組めそうな事は何ですか？  
(20分)

## 話し合いを振り返る



8グループに分かれて第2部のワールド・カフェがスタート！議員が班内ファシリテーター役となり、3つの問いについて対話を深めました。







受付で特製缶バッジ（名札）を作成



議員が各テーブルのファシリテーターを務めています



お菓子 & 飲み物コーナー（ご自由にどうぞ！）



これまでの議会報告会とは違う雰囲気・・・

ワールド・カフェを振り返っての感想や意見、アイデアやこれからの自分に向けてなど、言葉に出てくる事を何でも！ということで、それぞれの考えや思いを“うちわ”に書き込んでみました。その後、「うちわ」をボードに貼り出し、参加者全員で眺め、共有しました。



## 議会フォーラムを終えて・・・

7月25日 月曜日、広報広聴委員会を開催し、議会フォーラム2022のふりかえりを行いました。議長及び各常任委員長も参加し、下記の内容について議員間討議を行いました。

各班で出された意見やアイデアを共有しましょう。

20分

市民との対話によって議員が気付いたことや感じたことを共有しましょう。

20分

気付いたことや感じたことを、これからの市議会の取り組みにどう反映させますか。

20分



議員としゃべろうマチトーク!!

# ゆざわ ママ・パパサミット

～聞かせてみんなの子育てボイス～

教育民生常任委員会 主催

8月20日土曜日、常任委員会主催第一弾となる議員としゃべろうマチトーク!!「ゆざわママ・パパサミット」～聞かせてみんなの子育てボイス～を開催しました。16名の参加者の皆さんと、子どもの笑顔がかがやくまち「湯沢市」であるために、これからの子育てをどう支えていくべきか意見を出し合い、熱く語り合ったとても有意義な「サミット」でした。

## ワールド・カフェ (本日の3つの問い)

子どもの笑顔がかがやくまち「湯沢市」であるために、市がこれからの子育てをどう支えていくべきか考える

### ラウンド1 (15分)

湯沢市の子育て支援について、満足していることや足りないことは何ですか？

### ラウンド2 (15分)

子どもの笑顔がかがやくまち「湯沢市」であるために、自分や自分の周りでこんなことができたらいいな。こんな風になっていたらいいな。と思うことは何ですか？

### ラウンド3 (20分)

子どもの笑顔がかがやくまち「湯沢市」であるために、いま、湯沢市議会に取り組んでもらいたいこと、また、湯沢市民とも一緒に取り組めそうなことは何ですか？



兼子委員長がファシリテーター役を務めました。



お互いの意見を聞きながら個人の考えを深めます。



「子供を育てるなら湯沢!!!」  
となるように、ご参加いただいた皆さんからの貴重なご意見を、今後の議会活動や政策提言などにつなげてまいります!!!



AM

議員としゃべろう  
マチトーク!!

みんなと

産業建設常任委員会主催

# 観光カフェ

～市民が語れる魅力ある湯沢～



あなたの一番のおすすめはどこですか？  
ふるさとの技が光る、存在感あふれるまち「湯沢市」であるために、  
観光資源を発掘・活用して、湯沢市の楽しみ方をみんなで考えましょう。

PM

議員としゃべろう  
マチトーク!!

みんなde

総務財政常任委員会主催

# 防災カフェ

災害発生!! その時あなたは...!?



豊かな自然が輝く安全で暮らしやすいまち「湯沢市」  
であるために、地域で助け合う共助の体制づくりや情報伝達のあり方  
など、防災のことをワールド・カフェ形式で市民の皆さんと共に考えます。

テーマ別のマチトーク!!を

## 同日開催します

令和4年 **12月10日** (土)  
湯沢市役所1F 市民ロビー

### みんなと観光カフェ

時間

**10時～正午**

(受付9時30分から)

お申し込みはこちらから▶



### みんなde防災カフェ

時間

**14時～16時**

(受付13時30分から)

お申し込みはこちらから▶



募集人員：それぞれ**20名** ※申込多数の場合は選考させていただきます。

対象：市内在住・勤務・在学（高校生以上）のいずれかに該当する方。

募集期間：令和4年11月1日（火）から11月15日（火）まで

申込方法：上の二次元バーコード（Googleフォーム）からお申し込みください。

◎申し込みに関する問い合わせ先【湯沢市議会事務局TEL73-2168】

その他：①報道機関に当日の撮影を許可する場合があります。

②意見交換会の様子などを写真撮影し、市議会だよりなどに掲載する場合があります。

# 動



## 議会のうごき

7月・8月・9月

- 7月1日 7月期 月イチ🟡オンラインミーティング
- 7月6日 議会改革推進会議第4回政策検討会
- 7月13日 総務財政常任委員会所管事務調査、教育民生常任委員会委員協議会、新潟県湯沢町行政視察
- 7月15日 議会改革推進会議第5回、第6回政策検討会
- 7月16日 議会フォーラム2022
- 7月19日 広報広聴委員会
- 7月20日 出張!!なんでも意見交換会(教育民生常任委員会)
- 7月21日 第1回秋田県市議会議長会(～22日、由利本荘市)
- 7月25日 議会改革推進会議第7回政策検討会、広報広聴委員会
- 7月28日 東北市議会議長会理事会(東京都)、政和会調査研究(～29日、山形県東根市・米沢市)
- 7月29日 秋田県市議会議長会実行運動(東京都)
- 8月1日 8月期 月イチ🟡オンラインミーティング
- 8月2日 全員協議会、総務財政常任委員会所管事務調査、教育民生常任委員会委員協議会
- 8月4日 宮城県名取市行政視察
- 8月5日 議会運営委員会
- 8月9日 8月臨時会、予算決算常任委員会、議会改革推進会議第8回政策検討会、広報広聴委員会、教育民生常任委員会委員協議会
- 8月15日 湯沢市戦没者追悼献花式、令和4年度湯沢市二十歳(はたち)を祝う会
- 8月18日 宮城県仙南・亶理地方町議会議長会行政視察、秋田県後期高齢者医療広域連合議会8月臨時会・全員協議会(秋田市)
- 8月19日 全員協議会、教育民生常任委員会委員協議会
- 8月20日 議員としゃべろうマチトーク!!「ゆざわママ・パパサミット」
- 8月26日 議会運営委員会
- 8月30日 9月期 月イチ🟡オンラインミーティング
- 9月1日 本会議 開会(議案上程、提案理由説明)、総務財政・教育民生・産業建設常任委員会委員協議会
- 9月5日 本会議(質疑、付託)、議会運営委員会
- 9月7日 本会議(一般質問)
- 9月8日 本会議(一般質問)、産業建設常任委員会委員協議会
- 9月12日 予算決算常任委員会(総括質疑)、全員協議会
- 9月13日 予算決算常任委員会(各分科会・決算審査)
- 9月14日 予算決算常任委員会(各分科会)、総務財政・教育民生・産業建設常任委員会、総務財政常任委員会所管事務調査、教育民生・産業建設常任委員会委員協議会
- 9月20日 広報広聴委員会、予算決算常任委員会(全体会)、全員協議会、総務財政常任委員会所管事務調査、教育民生・産業建設常任委員会委員協議会
- 9月22日 議会運営委員会
- 9月26日 本会議(採決)、予算決算常任委員会(全体会)、閉会、全員協議会、産業建設常任委員会委員協議会
- 9月28日 議会運営委員会行政視察(～29日、北海道登別市)

## 議長交際費(7月・8月・9月)

支出区分	内 訳	件数・個数	金額(円)
祝金		0	0
寸志		0	0
会費	秋田県市議会議長会定例会出席者負担金	1	12,000
弔慰	元湯沢市議会議員死去葬儀供花代 ほか	3	50,000
見舞		0	0
賛助	七夕絵どうろうまつりコンクール協賛金	1	10,000
接遇	宮城県名取市議会来湯時の歓迎酒代 ほか	2	6,000
印刷	議長名刺代	1	6,600
合計		8	84,600

※各項目の詳細については、市ホームページをご覧ください。

## 12月定例会の日程(予定)

11月28日	本会議 開会(議案上程、提案理由説明)
11月30日	本会議(議案質疑・付託、請願・陳情付託)
12月5日	本会議 一般質問
12月6日	本会議 一般質問
12月7日	(一般質問 予備日)
12月8日	常任委員会・分科会
12月9日	(常任委員会・分科会 予備日)
12月13日	予算決算常任委員会(全体会)
12月16日	本会議(採決) 閉会

※日程については変更になる場合がありますので、ご了承ください。

■請願・陳情の提出締切は11月21日(月)午後5時

### 議会傍聴

- 本会議や委員会は当日の受付で、どなたでも傍聴することができます。開催当日、市役所本庁舎4階の議会事務局窓口までお越しください。

### 議会中継

- 本会議の様子を湯沢市議会ユーチューブチャンネルでインターネット配信(ライブ・録画)をしていますので、ご覧ください。



秋田県湯沢市議会

ユーチューブチャンネル



編集後記

今年も残すところあと二カ月となりました。市民の皆さんは、どのような一年として総括されるのでしょうか。今年も一番には新型コロナウイルス感染対策に明け暮れた年として締めくくられるのか、はたまた、世界に目を向ければ心が痛む事案や世界経済の先行きが国内に及ぼす不安などが目についてしまうような中ですが、本市に暮らす市民の皆さんが安心・安全を約束され笑顔で暮らせることが、行政と議会に与えられた命題であることは変わりありません。市民の皆さんの視点がないか、議会も変ろうとしている一年と総括。(高橋 達記)

### 広報広聴委員会

- 委員長 藤田 健
- 副委員長 佐藤 愛
- 委員 佐藤 勝
- 委員 寺田 純
- 委員 小田嶋 一
- 委員 高橋 達